

表1 初期救急医療体制の整備状況

	医療圏数	割合(%)
急患センター + 在宅当番医制度のある二次医療圏	143	39.7
急患センターのみの二次医療圏	95	26.4
在宅当番医制度のみの二次医療圏	77	21.4
急患センター、在宅当番医制度のいずれもない二次医療圏	45	12.5
二次医療圏	360	100.0

表2 二次医療圏別にみた急患センターの稼働状況

	急患センターが稼働している医療圏	割合(%)
平日	準夜帯	127 35.3
	深夜帯	51 14.2
土曜日	準夜帯	158 43.9
	深夜帯	62 17.2
日曜・祭日	日中	193 53.6
	準夜帯	161 44.7
	深夜帯	65 18.1

表3 急患センター患者数

	総患者数	小児患者数(15歳以下)
年間患者数	2,452,821 (100.0%)	1,235,905 (50.4%)
一施設当たり平均患者数	4,876	2,457
一日当たり平均患者数	13.4	6.7

稼働日数に関係なく365日で計算

表4 小児の二次救急医療体制の整備状況

	医療圏数	割合(%)
24時間365日小児科当直施設と小児の二次救急輪番体制のある二次医療圏	27	7.5
24時間365日小児科当直施設のある二次医療圏	71	19.7
小児の二次救急輪番体制のある二次医療圏	42	11.7
上記のいずれもない医療圏	220	61.1
二次医療圏	360	100.0

* 複数の二次医療圏を一つとして輪番を実施しているものを含む

表5 24時間365日または輪番参加病院のベット数と小児科常勤医数

		総ベット数 (床)	小児科ベット数 (床)	常勤医 (人)
24時間365日当直体制小児科	総数	122,685 (100.0%)	8,971 (7.3%)	2,226
	一施設平均	522.1	38.2	9.5
小児の輪番参加施設	総数	100,141 (100.0%)	5,648 (5.6%)	1,052
	一施設平均	311.0	17.5	3.3

表6 未整備医療圏の将来の整備希望

	医療圏数	割合(%)
未整備医療圏数	220	5.0
1) 24時間365日小児科体制施設	11	
(1)施設の整備の補助	0	
(2)小児科定員の増員	6	
(3)施設および定員の増員	1	
(4)その他	4	
2) 輪番体制	96	43.6
(1)コーディネーターが必要	1	
(2)輪番運営費の増額	45	
(3)小児科医の確保	49	
(4)その他	1	
3) いずれも不可能	113	51.4
(1)小児科の施設がない	5	
(2)小児科医の絶対数の不足	95	
(3)その他	13	